

自然と文化科 ほしだ園地自然観察会 活動記録

日時	2024年11月29日（金）10:00～15:00	担当者
場所	私市駅前～天の川（左岸）～ピトンの小屋～管理道～つり橋～おねすじの路～管理道～展望デッキ～やまびこ広場～管理道～星田妙見宮～星田神社～JR 星田駅	文・写真：上田忠司
備考	1班 15名 2班 15名 3班 15名 4班 11名 総数 56名 天候 晴れ	

私市駅前広場に全員集合、大野専任幹事のあいさつで始まり。
 全体リーダーの松平さんが体調不良のため大野専任幹事が代行し、各班のリーダーは 1班：山口 2班：大野 3班：齋藤 4班：上田 が担当、2班、3班、4班、1班の順に出発した。今日は植物科も同コースで観察会を行うため、調整の上、植物科が先行することとなった。
 私市駅前を出発し、天野川の支流に掛かる橋からオオイタビの緑色の大きな果実が見られた。天野川沿いに観察を開始、今日の観察会は紅葉を楽しむハイキングです。



イロハモミジ、オオモミジをはじめコナラ（ハハソモミジ）、ヤマコウバシの黄葉も見ごろで赤い混芽が目立ちます。カマツカオレンジもいい感じに紅葉していた。川沿いではキノコを発見、スッポンダケかキヌガサダケかとワイワイガヤガヤ。寄り道をしてムクロジの黄葉も見ることができた。木道を過ぎたあたりでアマクサシダを見つけシダ好きが群がります。京都府では絶滅危惧種だとか。ナワシログミとツルグミが並んで植栽されていて、ツルグミの鱗状毛をルーペで確認する。



4班は少し寄り道をしてキッコウハグマを観察に行ったのだが花はすでに終わっていた。
 ヤマナラシの落葉を拾い葉柄が扁平であることを確認、遠くから葉がチラチラと揺れて見えることに納得し落ちた葉を見て黒くなっていることを確認した。さあ、星のブランコを渡ります。周りの紅葉を楽しむ人、黙々と前だけ見て進む人とさまざまです。1班はブランコを過ぎたあたりで昼食、残りの各班はやまびこ広場で昼食をとりました。昼からは展望台で絶景を楽しみ、星田駅をめざします。坂道を降りたところで観察を再開、コンテリクラマゴケの群落を観察、アカハナワラビを見つけ、フユノハナワラビとの違いを説明いただく。キチジョウソウの群落も奇麗に咲いていた。

感想

下見時は紅葉が今一歩で心配したが寒さが進み紅葉に間に合ってほっとした。星田の町中をうまく道案内できるかも気になったがなんとか予定通り到着できよかったと自己満足。